



平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ルック
 コード番号 8029 URL <http://www.look-inc.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 多田 和洋
 (氏名) 高山 英二

TEL 03-3794-9148

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	33,761	4.2	△187	—	△22	—	4	△99.2
26年12月期第3四半期	32,407	9.4	439	△15.7	716	△9.5	574	△9.9

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 △542百万円 (—%) 26年12月期第3四半期 582百万円 (△70.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	0.13	—
26年12月期第3四半期	15.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第3四半期	29,570	19,627	65.2
26年12月期	31,007	20,290	64.3

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 19,290百万円 26年12月期 19,943百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	3.00	3.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	△1.2	300	△74.5	500	△69.2	300	△76.2	7.86

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期3Q	38,237,067 株	26年12月期	38,237,067 株
27年12月期3Q	61,102 株	26年12月期	55,614 株
27年12月期3Q	38,177,764 株	26年12月期3Q	38,219,823 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想値と異なる場合があります。業績予想に関しましては、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(企業結合等関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成27年1月1日～平成27年9月30日)におけるわが国経済は、政府の経済政策が下支えとなり、緩やかな回復基調が続いておりますが、中国をはじめとするアジア新興国等の海外景気の下振れリスクが懸念されるなど、先行きにつきましては不透明な状況で推移しました。

当アパレル・ファッション業界におきましては、訪日外国人観光客による活発な消費に加え、一部の高額品の販売が好調に推移したものの、衣料品に関する消費者の節約志向は依然として強く、厳しい経営環境が続きました。

このような状況の中、当社グループは、引き続き既存ブランドの拡販を進めるなど、グループ全体の売上拡大策を積極的に推進してまいりました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は337億6千1百万円(前年同期比4.2%増)、営業損失は1億8千7百万円(前年同期は4億3千9百万円の営業利益)、経常損失は2千2百万円(前年同期は7億1千6百万円の経常利益)、四半期純利益は4百万円(前年同期比99.2%減)となりました。

セグメント別の業績の概況は次のとおりであります。

(アパレル関連事業)

「日本」につきましては、当社が展開する直営店ブランドの「イルビゾンテ」やA.P.C. Japan株式会社が展開する「A.P.C.」が堅調に推移いたしましたが、「トリー バーチ」の事業譲渡の影響や、新規出店にともなう販管費の増加などにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は238億2千5百万円(前年同期比2.6%減)、営業損失は2億7千5百万円(前年同期は1億8千5百万円の営業利益)となりました。

「韓国」につきましては、株式会社アイディールックにおいて、オリジナルブランドの「レニボン」が堅調に推移したほか、フランスのインポートブランド「サンドロ」やフランスのライセンスブランド「マージュ」の売上高が伸びました。また、昨年4月より販売を開始いたしました株式会社アイディージョイにおいて、積極的な出店を推し進めたことにより、韓国の売上高は前年同期を大きく上回りました。さらに、韓国ウォンの為替レートが円安ウォン高となったことにより邦貨換算での売上高が大幅に増加し、当第3四半期連結累計期間の売上高は93億1百万円(前年同期比30.3%増)となりました。一方、セール販売比率の上昇などにより粗利益率が前年同期から低下したことや、新規出店にともなう販管費の増加などにより、営業利益は6千1百万円(前年同期比71.6%減)となりました。

「その他海外」(香港・中国)につきましては、ルック(H.K.) Ltd.(香港)では、昨年より販売の規模を縮小したことにより減収となり、営業損失は収支均衡となりました。洛格(上海)商貿有限公司では、中国国内の景気が減速するなか、不採算店舗を閉鎖したことにより減収となりましたが、損失額は減少いたしました。これらにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は2億5千8百万円(前年同期比31.1%減)、営業損失は7千1百万円(前年同期は9千1百万円の営業損失)となりました。

これらの結果、アパレル関連事業計の当第3四半期連結累計期間の売上高は333億8千5百万円(前年同期比4.4%増)、営業損失は2億8千5百万円(前年同期比は3億1千1百万円の営業利益)となりました。

(生産及びOEM事業)

「生産及びOEM事業」につきましては、株式会社ルックモードにおいて、当社向けアパレル製品の生産高が前年同期を下回ったことなどにより売上高は減少いたしました。引き続き生産管理体制の効率化に取り組んだことにより製造費用が減少し、増益となりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は29億4千9百万円(前年同期比8.4%減)、営業利益は2千1百万円(前年同期比9.9%増)となりました。

(物流事業)

「物流事業」につきましては、株式会社エル・ロジスティクスにおいて、外部受託取扱高は増加いたしました。当社グループの取扱高が減少し、当第3四半期連結累計期間の売上高は9億7千8百万円(前年同期比0.7%減)となりました。また、システムの再構築に伴う経費の増加などにより、営業利益は1千1百万円(前年同期比74.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、季節要因による売掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ14億3千6百万円減少し、295億7千万円となりました。

負債は、事業譲渡によって仕入が減少したことによる支払手形及び買掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ7億7千3百万円減少し、99億4千2百万円となりました。

純資産は、当第3四半期連結会計期間末の為替レートが円高ウォン安となったことによる為替換算調整勘定の減少などにより、前連結会計年度末に比べ6億6千2百万円減少し、196億2千7百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は、65.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月期通期の業績予想につきましては、平成27年8月5日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当社及び一部の海外連結子会社において、税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,120	3,852
受取手形及び売掛金	6,216	4,678
商品及び製品	9,170	8,743
仕掛品	512	529
原材料及び貯蔵品	307	342
繰延税金資産	804	762
その他	648	864
貸倒引当金	△37	△32
流動資産合計	20,743	19,740
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,460	1,205
土地	1,680	1,640
その他（純額）	1,094	997
有形固定資産合計	4,235	3,844
無形固定資産	727	736
投資その他の資産		
投資有価証券	3,294	3,223
敷金	1,809	1,793
その他	330	366
貸倒引当金	△133	△134
投資その他の資産合計	5,301	5,249
固定資産合計	10,263	9,829
資産合計	31,007	29,570

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,509	4,040
短期借入金	150	500
1年内返済予定の長期借入金	—	500
未払金	83	61
未払費用	1,635	1,455
未払法人税等	208	136
未払消費税等	460	156
返品調整引当金	51	35
賞与引当金	133	280
ポイント引当金	12	12
事業譲渡損失引当金	35	—
資産除去債務	45	24
その他	368	258
流動負債合計	7,692	7,460
固定負債		
長期借入金	1,400	550
繰延税金負債	383	386
退職給付に係る負債	782	892
役員退職慰労引当金	11	33
資産除去債務	189	180
その他	257	438
固定負債合計	3,023	2,482
負債合計	10,716	9,942
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,340	6,340
資本剰余金	1,631	1,631
利益剰余金	9,931	9,822
自己株式	△15	△16
株主資本合計	17,889	17,778
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,366	1,443
為替換算調整勘定	687	68
その他の包括利益累計額合計	2,054	1,512
少数株主持分	347	337
純資産合計	20,290	19,627
負債純資産合計	31,007	29,570

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	32,407	33,761
売上原価	17,649	18,351
売上総利益	14,757	15,409
販売費及び一般管理費	14,318	15,597
営業利益又は営業損失(△)	439	△187
営業外収益		
受取利息	25	18
受取配当金	28	30
為替差益	98	68
その他	164	115
営業外収益合計	317	233
営業外費用		
支払利息	16	12
固定資産除却損	9	46
その他	13	9
営業外費用合計	39	68
経常利益又は経常損失(△)	716	△22
特別利益		
事業譲渡益	—	237
特別利益合計	—	237
特別損失		
減損損失	11	15
ブランド撤退損失	—	26
特別損失合計	11	41
税金等調整前四半期純利益	704	173
法人税等	138	165
少数株主損益調整前四半期純利益	566	8
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△8	3
四半期純利益	574	4

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	566	8
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△170	76
繰延ヘッジ損益	△54	—
為替換算調整勘定	241	△626
その他の包括利益合計	16	△550
四半期包括利益	582	△542
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	582	△537
少数株主に係る四半期包括利益	0	△5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	アパレル関連事業				生産及び OEM事業	物流 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	韓国	その他 海外	計					
売上高									
外部顧客への売上高	24,417	7,082	375	31,875	520	12	32,407	—	32,407
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31	58	—	90	2,699	972	3,762	△3,762	—
計	24,449	7,140	375	31,965	3,219	985	36,169	△3,762	32,407
セグメント利益 又は損失(△)	185	216	△91	311	19	43	374	65	439

(注) 1. 調整額はセグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「アパレル関連事業」の「日本」において、第2四半期連結会計期間中に株式会社レッセ・パッセの株式を取得し連結子会社化したことにより、のれんの金額に重要な変動が生じております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては92百万円であります。

[関連情報]

地域ごとの情報

売上高

(単位:百万円)

日本	韓国	香港	中国	合計
24,950	7,082	154	221	32,407

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成27年1月1日至平成27年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	アパレル関連事業				生産及び OEM事業	物流 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	韓国	その他 海外	計					
売上高									
外部顧客への売上高	23,803	9,226	258	33,288	436	35	33,761	—	33,761
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22	74	—	97	2,512	942	3,552	△3,552	—
計	23,825	9,301	258	33,385	2,949	978	37,313	△3,552	33,761
セグメント利益 又は損失 (△)	△275	61	△71	△285	21	11	△252	64	△187

(注) 1. 調整額はセグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

[関連情報]

地域ごとの情報

売上高

（単位：百万円）

日本	韓国	香港	中国	合計
24,275	9,226	77	181	33,761

(企業結合等関係)

事業分離

(1) 事業分離の概要

① 分離先企業の名称

トリーバーチ・ジャパン株式会社

② 分離した事業の内容

当社の「トリーバーチ」事業

③ 事業分離を行った主な理由

当社は、平成27年1月23日にTory Burch Far East Limited (香港) 及び三菱商事ファッション株式会社との三者間で締結しております「トリーバーチ」婦人服及び雑貨の日本国内における独占販売契約について、平成27年7月31日の契約期間満了をもって終了することに合意いたしました。

当該合意に基づき、当社でおこなっている「トリーバーチ」事業の移管をおこなう目的で事業譲渡の契約を正式に締結いたしました。

④ 事業分離日

平成27年7月31日

⑤ 法的形式を含むその他取引の概要に関する事項

受取対価を現金のみとする事業譲渡

(2) 実施した会計処理の概要

① 移転損益の金額

229百万円

※譲渡の対価は譲渡契約の条項に基づいて決定される予定であり、今後、移転損益の金額は変動する可能性があります。

② 移転した事業に係る資産及び負債の適正な帳簿価額並びにその主な内訳

流動資産	1,388百万円
固定資産	472
資産合計	<u>1,861</u>
流動負債	39
負債合計	<u>39</u>

③ 会計処理

譲渡の対価と、移転した事業に係る株主資本相当額との差額である移転損益を、連結損益計算書において事業譲渡益として認識しております。

(3) 分離した事業が含まれていた報告セグメントの名称

アパレル関連事業 (日本)

(4) 当第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書に計上されている分離した事業に係る損益の概算額

売上高	3,918百万円
営業利益	87百万円